

ハイサイ こちら市長室!

「介護の日」

私は29歳の時に介護の世界へ入りました。20代の多くを東京やアメリカなどの沖縄の外で暮らし、久しぶりに故郷沖縄に帰ってからはずっと介護や福祉の仕事に従事し、45歳で市長に就任するまで15年以上お世話になったわけですね。あの頃の経験なくして今の自分は存在しないと確信できるほど、いろいろなエピソードを通して、多くの貴重な体験をさせて頂きました。

優しかったあのオバア、ひょうきんだったあのオジイ、歯のない笑顔が印象的だったあのオバア、人の話を聞かない頑固なあのオジイ、決して忘れる事のできない素敵な思い出と共に私の記憶の中に今も生きています。目を閉じれば今でもハッキリと声が聞こえてくるのです。

介護は、お風呂に入れ



浦添市長 松本哲治

たり、車イスを押ししたり、ご飯を食べさせることだけでありません。人生に寄り添い、ありがたうと言ってもらえ、たくさんのお返しを与えてくれる深い仕事であります。介護の仕事が尊いのはいくつかの理由がありますが、その一つは死に接する機会があることです。「死」と向き合う仕事とは「生」に向き合わなければならない仕事でもあるのです。私たちはなぜ生まれてきて、何のために生き、そして、どんな風に人生の終わりを迎えていくのかを、常に私たちに問いかけてくれる仕事でもあるのです。つまり、一人の人間として「生」についても多くの学びを得る事のできる貴重な仕事なのです。

しかし、高齢化が進む浦添市でも、介護職の人手不足が深刻な状況です。直接介護に関わらずとも行政の中で介護を支える調査員などが足りず



フリーマガジン「きらっと」

いろいろなご迷惑をおかけしているのが実情です。そんな現状に風穴を開けようと介護に携わる福祉人（ふくしんちゅ）を応援する為に多くの介護職員が動き始め、介護の魅力伝えるフリーマガジンの出版や講演会などが始まっています。

今月11月11日（いい日、いい日）は介護の日です。あなたも介護の世界に触れてみませんか?

問い合わせ
秘書課 ☎(876) 1234
(内線2563)

市長とゆんたくランチのお知らせ
日時 11月25日(金)
正午～午後1時
場所 市役所9階展望ロビー
※お弁当と飲み物は各自でご準備ください



Philly's Famous Cheesesteaks

When you think of America in November, thoughts of Thanksgiving might pop into your head. When you think of Thanksgiving, you probably picture a holiday when the family gets together to eat all of the delicious food lined up on the table. I for one love eating, so Thanksgiving is one of my favorite American holidays. However, one of my favorite foods is not the Thanksgiving traditional turkey, but Philadelphia's famous cheesesteak!

First, for those of you who have never heard of a cheesesteak, let me explain what it is. The basic cheesesteak is a sandwich made up of thinly sliced steak, cheese and fried onions, all in the center of a particular kind of bread. Of course there are also people who like to add other toppings like peppers and mushrooms. My personal favorite is the basic cheesesteak, but I'm always happy to try something new if it is recommended to me. By the way, did you know that there is a particular kind of bread that is used for Philly Cheesesteaks? "Philly Cheesesteak" is an item that appears on many restaurant's menus, but the thing that makes a cheesesteak a Philly cheesesteak is not the cheese or the steak, but the hoagie that goes around the ingredients. A hoagie is like a French baguette in that it is a long roll, but a hoagie is much softer and easier to chew.

There are tons of cheesesteak joints in Philadelphia. Geno's, Pat's and Jim's are especially famous, but in my opinion the best cheesesteak sandwiches come from food trucks all around the city. Food trucks are cheaper and you don't have to wait in line forever - once you order, your food comes out almost immediately. Plus, the food trucks make cheesesteaks that are just as good (if not better) than any of the famous places.

If you guys are headed to America, definitely make a pit stop in Philly for a real Philly Cheesesteak! But if you can't get to Philadelphia, at least grab a cheesesteak wherever you are, and feel like you're in Philadelphia!

てだっ子 STUDIO スタジオ



やが りんな 屋我 凜菜ちゃん(0歳) 仲西在
いとかず ゆい 糸数 結愛ちゃん(0歳) 安波茶在
下地りょうちゃん(0歳) 西原在

「てだっ子STUDIO」写真募集
●日頃の子どもの写真を郵送または画像データをメールで毎月月末までに送付してください。窓口へ直接提出も可。集合写真は不可。
※被写体の子どもの氏名(ふりがな)・年齢(0か月,1歳など)・居住地区(安波茶・伊祖など)一言コメントの記入を忘れずに!

〒901-2501 浦添市安波茶1-1-1
浦添市役所 国際交流課
☎(876) 1234(内線2613・2614)
E-mail:kokusai@city.urasoe.lg.jp

文化課発信 うあむー ありんくりん 第19回

～ 浦添で石炭は採れたか?石炭・ユタ・軽便鉄道—明治・大正の新聞記事— ～

大正6年(1917年)、沢岷・内間・宮城・勢理客で石炭を採掘する許可を求める申請がありました。えっ、浦添で石炭?実は、当時の新聞に載った記事なのです。明治・大正時代の新聞にはいろいろな話題が載っていますが、浦添に関する記事をいくつか紹介しましょう。

「前田の古墓に夜な夜な数十名の女性が集まっていたが、彼女たちを見たら血を吐くとか卒倒するなどの噂がたった。実はユタが女性を集めてユタの稽古をしていたことがわかった(明治33年:1900年)」小話といった感じの記事ですね。

次は大正11年(1922年)に開通した、浦添にも線路が通っていた軽便鉄道嘉手納線の計画時の話です。「那覇—嘉手納を結ぶルートについて調査したが、浦添あたりは海岸線・中央線・山ノ手線の3つの案を比較して決定する(大正7年:1918年)」ルートにはいくつか案があったわけですね。結局は海岸線・中央線折衷案になるのですが、それにしてもなかなか気取ったルート名です。

これらの記事は『浦添市史 第二巻 浦添の文献資料』に載っていますが、ほかにも事件、事故、災害、統計、また時代を反映した記事が登場します。新聞にしか残らない記録もあり、なかなか興味深いですね。

さて、冒頭の石炭採掘は許可が出たのでしょうか。そして石炭は採れたのでしょうか。残念ながら顛末の記事がないので気になりますね。



様々な新聞記事が載る「浦添市史 第二巻」

問い合わせ 文化課 内線6214・6217